

【様式2-1】

令和5年度 第2回生産性向上等応援補助金 事業計画書

事業者名： _____

＜補助事業計画＞

I. 補助事業の内容等

1. 補助事業で行う事業名 (30文字以内で記入すること)
2. 物価高騰の影響を受けていることがわかる説明 ※直近3ヶ月の売上(または利益)と過去の同時期と比較して悪化しているなど定量的に説明
3. 生産性向上、労働能率の増進にかかる自社の状況及び克服すべき課題
4. 補助事業で行う生産性向上、労働能率の増進に関する取組内容
5. 補助事業の取組の効果 〈生産性向上《売上げの拡大を含む》の取組〉〈労働能率の増進の取組〉 ○以下の数式により、取組部分の実施前と終了時における1人当たりの労働生産性又は1時間当たりの労働生産性を記入してください。 1人当たりの労働生産性・・・生産量(額) / 労働者数 時間当たりの労働生産性・・・生産量(額) / (労働者数×労働時間) ・数式は、事業活動全体の生産量や労働時間ではなく、生産性向上の取組を行う部分(作業や工程など)のみで算出してください。 ・労働生産性について、分母(労働者数または《労働者数×労働時間》)は変わらず、分子(生産量《額》や売上高)のみ大きくなる場合は、生産量(額)や売上高のみの記載でも良いです。

※補助事業計画の作成にあたっては廿日市市内の商工会議所・商工会に事前相談を行い、経営指導員等の助言を受けて作成し、経営指導員の確認を得ること。

※各項目について記載内容が多い場合は適宜、行数・ページ数を追加し、3ページ以内で作成してください。